

(参考様式5)

事業活用活性化計画目標評価報告書

計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
三重県・多気町	244414	1	H20～H22	H20～21
活性化計画の区域				
三重県多気町相可地区(区域面積147.0ha)				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値 A	実績値 B	達成率(%) B / A	備考
定住等の促進に資する農業用排水施設等の機能を確保。	23.8ha	23.8ha	100%	

(コメント)

排水路の整備において、漏水を防ぎ用水の安定供給を可能にすることで生産性の向上と維持管理費の低減を図ったことにより、目標を達成することができた。

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量			事業実施主体
農業用排水施設	農業用排水施設 一式 ボックスカルパートL=45.2m			多気町
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日	
多気町	平成21年度	平成21年度	平成22年1月1日	
事業の効果				
排水路の整備において、漏水を防ぎ、本来持つ池の貯留量を確実に確保することで、水不足を解消し、生産性の向上と維持管理費の低減を図り、農業経営の安定化につながるにより、地域住民の安定化を図っていく。				

### 3 総合評価

(コメント)

当初の計画より早く事業完了することができ、安定した用水の確保により、本事業を実施した効果が充分発揮されたと考えられる。

### 4 第三者の意見

【多気町水田農業推進協議会】

本事業により、生産性の向上と維持管理費の低減が図られ、安定した農業経営につながるものと思われる。

### 【 記入要領 】

- (1) 計画主体コード、計画番号は年度別事業実施計画に記入した番号とすること。
- (2) 「1 事業活用活性化計画目標の達成状況」のコメントには、目標が未達成となった場合は、その理由を記入すること。また、達成状況が低調である場合は実施要綱第8の2の(1)及び(2)に基づき改善計画を作成し、農林水産大臣に提出すること。
- (3) 「2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果」は事業メニュー毎に作成すること。また、「事業の効果」には事業の実施により発現した効果(農山漁村の活性化に関連する効果)を幅広く記入すること。